



—生協ニュース教職員版—

れいんぼう

早稲田大学生協同組合
理事会 発行
「れいんぼう」編集委員会 編集
新宿区西早稲田1-6-1 (〒169-0051)
TEL03-3207-8611
「れいんぼう」に関するご意見・ご質問
info@wcoop.ne.jp



▲「れいんぼう」
ホームページ
こちら

「れいんぼう」とは…

早稲田大学生協が発行している、教職員の皆様に向けた広報誌です。年2回(春、秋)、様々な情報を発信してまいります。記事執筆には多くの教職員のみなさまのご協力をいただいておりますので、ぜひ楽しみにご覧ください。

教職員のみなさまと生協を、より身近なものへとつなぐ架け橋として、早稲田大学生協の今を伝えていきますのでお楽しみに！紙媒体の他、生協ホームページでも閲覧いただけます。ご意見、ご感想もお気軽にお寄せください。

生協理事長からのご挨拶

このたびは早稲田大学へのご着任、誠にありがとうございます。

早稲田大学生協同組合(早大生協)を代表して心より歓迎の意を表させていただきます。

早大生協は、早稲田大学の教職員、学部学生、大学院生が出資金を出し合って組合員となり、協同の力によってすべての組合員の福利厚生を向上させることを目的として運営されている、非営利組織です。1951年の設立以来、多くの組合員の努力と早稲田大学との協力により、現在では約47,000人の組合員を擁する組織にまで発展しました。毎年、早大生の9割以上が早大生協に加入しています。

早大生協は、組合員の生活を充実させるため、焼きたてパンの製造・販売、食堂運営、書籍・文具・オリジナルグッズの販売、住まいの斡旋、共済(保険)事業、Book Portal(早大生協所属の学生読書推進サークル)による文化活動など多岐にわたる事業を展開しています。モットーは「よりよいものをより安く」です。私も学生のときから組合員であり、食堂の利用、パソコンの購入をはじめ運転免許の取得でもお世話になりました。

早大生協の経営は、本学の教職員とともに、学生、院生も理事、監事として教職員と対等の立場で参加することで成り立っています。長く教員生活を送ってきた私ですが、このような民主的で澆漓とした組織は今まで見たことがありません。

新しくご着任された皆様、まずは生協に加入して生協をご利用ください。そして、教育研究活動の活性化と大学生協のさらなる充実をはかるために、生協へのご支援を賜りますようお願い申し上げます。



早稲田大学生協同組合理事長
笹倉 和幸
(政治経済学術院教授)



早稲田大学生協への

ご加入はお済ですか？



生協に加入すると…

- 書籍が11%分のポイント還元(生協ペイ)
- 食堂メニューが非組合員価格の30%引き
- ご本人の他、ご家族の方も生協を利用可能(例:自動車学校や資格スクールは生協価格)

組合員証は「大学生協アプリ(公式)」をご利用ください。書籍のポイント還元の生協ペイは「大学生協アプリ(公式)」として反映されます。



生協加入の方法

生協加入は出資金を添えて、下記の方法でお願いします。出資金はご退職の際などに定款の定めに基づき返還いたします。

出資要請金額 80口24,000円

①Webより
こちらの二次元コードよりお願いします



②生協窓口にて
組合員サービスセンター(17号館地下1階)
戸山店(31号館地階) 理工店(57号館地下1階)
所沢店(100号館4階)

生協加入に関するお問い合わせ
組合員サービスセンター
03-3207-8613(内線71-5657)
または二次元コードよりお願いします。

「食と農の再考」エクスカージョン参加報告

則武昂希(法学大学院助手/早稲田大学生協理事)

【日時】2026年2月4日(水) 【場所】埼玉県児玉郡神川町 参加者 26名(内、履修者20名)

2025年度の「農業生産の現場を訪ねる」エクスカージョンでは、耕作放棄地を再生し大豆を栽培する取り組みを学びました。私はこの度、早稲田大学生協理事としてエクスカージョンに同行しました。

大豆トラスト運動活動地見学



畑の管理を主に担当する石井清允さん(旧神泉村元助役、認定NPO法人JUON NETWORK元理事)から説明を受けました。2025年は猛暑や少雨の影響で、経験上もっとも難しい年だったそう

です。隣には電気柵があり、鹿は飛び越え、猪は下からぐぐって入ってしまうことがあるほか、種まき後しばらくは鳥にも悩まされるとのことでした。

畑は約30aあるそうです。畑まで5分ほど坂道を上り、中山間地域と呼ばれる場所を体感しました。管理されているこの畑の土は柔らかく、冬には何も生えていませんが、周囲には竹藪となった耕作放棄地も見られました。



ヤマキ醸造



石井さんの畑で収穫された大豆はヤマキ醸造で加工され、パルシステム埼玉を通じて大豆畑の区画に出資する利用者に届けられます。大豆トラスト運動の仕組みや意義について、パルシステム埼玉

、ヤマキ醸造の担当者より説明を受けました。昼食の前に豆腐づくりを体験しました。うまく固めるコツは、勢いよく混ぜた温かい豆乳に、にがりを素早く入れることです。作った豆腐は一般的に市販される豆腐とは違い、濃厚で甘みがありました。

国産の食材から作られた昼食をいただきました。一品一品はなじみのある料理ですが、輸入に頼らずに作ることは容易ではありません。



断食道場リフレッシュの森 (旧コープビレッジ神泉)

早稲田大学生協ゆかりの施設として断食道場リフレッシュの森を訪問しました。廃校舎を活用した施設で、ダイエットや健康診断前に体質改善を図りたい人が訪れるそうです。周囲に飲食店はありませんが、インターネット環境は用意されていました。ここに籠って論文執筆に勤しむのもよいでしょう。

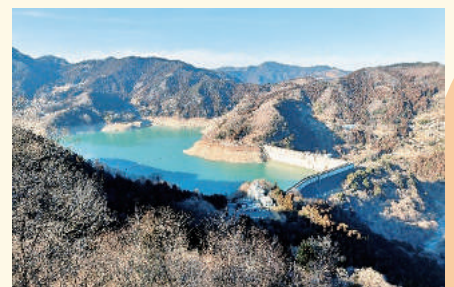


城峯公園



中山間地域の維持には都市との人の結びつきが大切です。村づくり・村おこしの一端を垣間見るため、城峯公園を訪れ、石井さんから公園の設置・管理について説明を受けました。

城峯公園は冬桜の名所として知られる他、キャンプ場が整備されています。地域づくりは民間営利組織に依存するのではなく、住民一人一人が、パブリックフォーラムを通じて参画することが重要であるとのことでした。



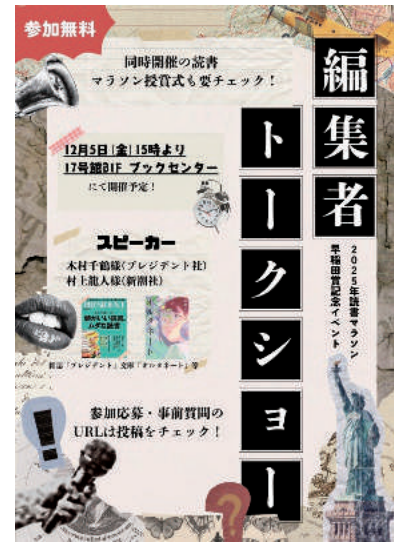


早稲田大学生協の組織委員会でもある、読書推進サークルBook Portalでは、昨年12月に「読書マラソンコメント授賞式」および「授賞式記念トークショー」を開催しました。読書マラソンとは、「大学4年間で本を100冊読もう！」を合言葉に、全国の大学生協が行っている読書推進運動です。本サークルでは、読書量だけでなく、読書体験を言葉として記録・共有することを重視し、コメント授賞を行っています。

授賞式では、8名の受賞者に対し賞状と副賞の授与を行いました。受賞者は学年や学部も様々で、それぞれの読書体験を交えた心動かされる感想や、思わずその本を手に取りたくなるようなコメントが評価されました。会場では、受賞コメントと実物の受賞本を併せて掲示し、他者の読書経験に触れることで新たな本との出会いにつながる場になることを目指しました。来場者同士が掲示を見ながら感想を共有する様子も見られ、終始和やかな雰囲気の中で式を執り行うことができました。

授賞式に続いて行われた記念トークショーでは、木村千鶴さん(プレジデント社)、村上龍人さん(新潮社)のお二人をお迎えし、編集者の立場から読書について語っていただきました。例年は作家の方をお招きしていますが、今回は本が私たちの手に届くまでに欠かせない存在である編集者の方のお話を直接うかがいたいと考え、初めての試みとして企画しました。お二人の読書経験や編集者としての読書観は、学生にとって新鮮な内容が多く、深掘りするには時間が足りないと感じるほど充実したトークセッションとなりました。

当日は想定よりも幅広い層の方にご来場いただき、読書や出版に対する関心の高さを実感しました。また、立て看板をきっかけに教員の方にも足を運んでいただくなど、日頃の広報活動の工夫が来場につながることを学ぶ機会ともなりました。運営を振り返る中で、広報手段や当日の段取りなど課題も多く見えてきましたが、これらを次回以降に生かしながら、今後も読書マラソンを軸に、学生の読書活動を推進する取り組みを続けていく予定です。引き続き、本サークルの活動にご期待いただければ幸いです。



生協食堂からのお知らせ

★商品リニューアル!

「よりスピーディーに、より健康的に、より楽しく」をテーマにメニューをリニューアルし、トッピングや量目が一部変更となります。新メニューも提供いたします。バリエーションが豊富になった生協食堂を是非ご利用ください!



★一部商品の価格改定を行います

原材料費、人件費等の上昇のため、2026年3月2日(月)より一部メニューの価格を改定いたします。平均2.5~3.5%程の価格改定となりますが、主菜・副菜の一部メニューは値下げとなるものもあります。組み合わせによってはこれまでに近い価格帯でご利用いただけます。生協組合員の方は、非組合員価格の30%引きでご利用いただけますので、生協への加入をお願いします。

CoMenu+

CoMenu+(コメニュ)で今日の食堂メニューも分かります! <https://comenu.jp/waseda-univ>



ブックセンターで 売れた本たち

【書籍購入方法につきまして】

私費購入の場合は、本体価の約11%分の生協ペイへのポイント還元となります。
研究費/校費での書籍購入の場合、本体価より10%お値引きとなります。
(一部還元・値引き対象外の商品もございます)

ご注文は、カウンターの他、オンラインサイトでも行うことができます。
17号館ブックセンター店内の在庫を検索・ご注文いただくこともできます。
お支払いは商品到着後をお願いします。



生協ブックセンター・戸山店・理工店・所沢店では、これまで出版社フェアや書物復権フェアなど、組合員の皆様楽しんでいただけるフェアを多数開催しております。ぜひ、お近くの店に足をお運びください！

文芸 TOP3

書名	著者	出版社
1位 シリアの家族	小松由佳	集英社
2位 成瀬は都を駆け抜ける	宮島未奈	新潮社
3位 メガインザチャーチ	朝井リョウ	日本経済新聞出版社

文庫 TOP3

書名	著者	出版社
1位 思考の整理学	外山滋比古	筑摩書房
2位 出発点	カルル・ライムラント・ポッパー	岩波書店
3位 コンビニ人間	村田沙耶香	文藝春秋

新書 TOP3

書名	著者	出版社
1位 生活史の方法	岸政彦	筑摩書房
2位 ナショナリズムとは何か	中井遼	中央公論新社
3位 シオニズム	鶴見太郎	岩波書店

あなたのキャンパスの生協職員さん

今回は、食堂店長の山戸美佳(やまとみか)さんをご紹介します。

①担当業務

2024年3月に経験者採用で早稲田大学生協に入協しました。理工カフェテリアや戸山カフェテリアでの勤務を経て、2025年9月からは所沢食堂・戸山カフェテリア・中高食堂・高等学院食堂の4店舗の店長を務めています。

②普段はどこでどんなお仕事

主に戸山カフェテリアと所沢食堂を歩き来しながら勤務しています。イベントがある際には中高・学院の店舗にも足を運んでいます。食堂はパートさんの人数が多く、日々の運営はパートさん中心で進めています。私は、メニュー決め、パートさん管理、機械トラブルの対応など、食堂運営全般を幅広く担当しています。

③わたしはこんな人

5歳と2歳の子どもを育てる母です。毎日バタバタしながらも、にぎやかで楽しい日々を過ごしています。

最近はずっと一緒にクレーンゲームに挑戦したのですが、久しぶりにやるととても楽しくて…！インスタでコツを調べてイメトレまでしたのに、実際には全然うまくいきませんでした。どうやらセンスはなかったようです(笑)

それでも、子どもと一緒にワイワイしながら過ごす時間がとても楽しく、良いフレッシュになっています。

④組合員のみなさまへメッセージ

いつも食堂をご利用いただき、ありがとうございます。みなさんの笑顔や「ありがとうございます」「ごちそうさまでした」の言葉が、私たちスタッフの大きな励みになっています。

これからも、みなさんの「食の健康」を守り、より良い運営を目指してまいります。今後とも早稲田大学生協の食堂をどうぞよろしくお願いいたします。



よろしく
お願いします

生協トピックス /

大学オリジナル
グッズ販売サイト

早稲田大学オリジナル グッズ・新商品のご紹介



◆キャップ【エンブレム】 (組価2,700円)

フロントはエンブレムの刺繍でシンプルに、バックはロゴをアーチ状に刺繍しています。ベージュとオフホワイトの2色展開で、普段使いや部活動の応援などイベント時にも着用いただけます！



◆WASEDAウインドブレイカー (組価5,500円)

左袖上部に早稲田シンボルのプリントがアクセントになったウインドブレイカーです。軽やかな着心地で、季節の変わり目や肌寒い日にもサッと羽織れる便利な1枚。シンプルで飽きのこないデザインは、幅広いスタイルに自然と馴染みます。



今後も新商品の開発を進めてまいります。どうぞご期待ください！

読者アンケート!

プレゼント
あり!

ぜひ今回の「れいんぼう」を読んだ感想を教えてください!

4月30日(木)までに回答いただいた方の中から抽選で3名様に、早稲田グッズをプレゼントいたします。



回答はこちら

※早稲田グッズの受け渡しは「学内便」または「店頭受け取り」とさせていただきます。郵送等での送付はできませんのでご了承ください。

編集後記

教務部教育企画課 清水 研三

春は出会いの季節。毎年楽しみにしているプロ野球もシーズンが始まって、世の中が一斉に動き出す時期です。そんな希望に満ちた話題が並ぶ一方で、私にとっては花粉症のシーズン開幕でもあります。マスク越しの笑顔、涙目での打合せ、くしゃみをこらえながらの電話対応と、なかなか手ごわい毎日。お昼休み、食後の薬のせいで襲ってくる眠気を抱えながら気分転換にキャンパスを歩くと、大隈講堂前で新歓イベントの待ち合わせをしたり、新しくできたばかりの友達と一緒に教室を探しているような新入生の姿が目に入り、その初々しい姿に思わず頬がゆるみます。花粉症とのつらい戦いがあるとしても、やっぱり春っていい季節だな、と感じる今日この頃です。